

事業予告

2026夏！体験ボランティア

今年も「夏！体験ボランティア」（夏ボラ）の季節がやってきました！「夏ボラ」はボランティア体験をとおして地域の課題を知る、地域の人たちとつながる体験の場です。はじめてボランティアにチャレンジする方の絶好のボランティア体験の機会となっています。夏ボラをきっかけにいろいろな経験を試してみませんか！ボランティアを受け入れてくれる団体・施設の方たちも、ボランティアにくる皆さんと会えることを楽しみに待っています！皆様のご参加をお待ちしております。

- 【夏ボラ期間】 令和8年7月18日（土）～8月31日（月）
- 【年齢・対象】 都内在住・在勤・在学の小学生から社会人まで
- 【受付方法】 「夏！体験ボランティアパンフレット」内の申込書に記入をして、ふっさボランティア・市民活動センターまで直接お持ちください。
※18歳未満の方は申込書に保護者の署名が必要です。
- 【受付場所】 ふっさボランティア・市民活動センター（福生市福祉センター内）
- 【受付期間】 令和8年6月20日（土）～7月8日（水）
※日曜・祝日を除く 午前9時00分～午後5時00分



- 【注意】 毎年行っていた説明会は、今年はいりません。申し込みの時に、参加の際の注意点を説明します。
- 【その他】 受入施設・団体の情報や申込方法などの詳細は、6月中旬配布予定の[夏!体験ボランティアパンフレット]、ふっさボランティア・市民活動センターホームページ、福生市社会福祉協議会ホームページ、社協広報5月20日号をご覧ください。



ほっとサービス会員募集中！



【急募】あなたの「1時間」、地域のために貸してください！

掃除や買い物など、あなたの普段の家事で、福生市内の高齢者や障がいのある方の暮らしを支えてみませんか？特別な資格は一切不要。週1回・短時間から、ご自身の都合に合わせて無理なく活動できます（活動費の支給あり）。ボランティア活動の一步を、ここから始めてみませんか？まずはお気軽にご相談ください！



今年度のイベント予告

今年、ボランティアセンターが関わる事業について報告します！

- ★ 10月 3日（土）ふくふくまつり
- ★ 12月 6日（日）福祉バザー
- ★ 3月14日（日）災害時ボランティアセンター開設・運営訓練

ふくふくまつりは前年同様10月開催に、福祉バザーも前年同様12月開催です。登録団体の皆さまにはふくふくまつり、福祉バザーへのご協力依頼の通知をそれぞれお送りしていくこととなります。ぜひお力添えいただけますようご検討ください。

事業報告

市民活動講座「太陽ってどんな星？」

5月16日（土）実施 参加者：15名

半月講でおなじみのFVAC登録団体の“まるとサイエンス”代表の深津さんに講師を務めてもらい開催しました。開催のきっかけは昨年12月のFVAC登録団体連絡会で深津さんから会のスタッフが足りず活動をアピールしたいという話があったことから企画をすすめました。



講座は太陽について知識のない人でもわかりやすく、かみ砕いて伝えられたほか、太陽の観察と望遠鏡の仕組みを、虫眼鏡を使って体験。楽しみながら学ぶ時間となりました。

深津さんからは講座を通して子供たちに宇宙、そして科学に興味をもってもらいたいとの話がありました。

地域福祉が充実し過ごしやすい地域をつくため、FVACでは登録団体の活動の紹介をとおし、団体の活動をもっと市民の皆さんに知ってもらいたいと考えています。FVACと一緒に活動をアピールしたい団体の方はぜひお声かけください。

2026ふくふくまつり参加団体募集のお知らせ

このイベントは、多くの人々が、お互いに助け合い協力し「ふくふくまつり」に参加していただき、一人ひとりの意識から地域福祉への理解を深めるとともに、思いやりの心を育む「きっかけ」になるようにという趣旨のもとに開催いたします。

参加される団体の皆様には、イベントの準備や片付けをお互いに協力して、実施していただきます。詳しくは、[ふっさボランティア・市民活動センターのホームページ](#)をご覧ください。

【開催日】令和8年10月3日（土）

【場 所】福生市福祉センター

【内 容】体験コーナー・屋外模擬店・展示・アトラクション他（予定）

【対 象】福生市内の活動団体

【申込み】ふっさボランティア・市民活動センターのホームページより

「2026ふくふくまつり参加確認書」をダウンロードし、郵送またはFAX、直接ふっさボランティア・市民活動センター窓口で申し込んでください。

【締 切】令和8年6月10日（水）

【問合せ】2026ふくふくまつり事務局

〒197-0004 福生市南田園2-13-1

福生市社会福祉協議会 地域推進課 ふっさボランティア・市民活動センター

電話 552-2122（日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）FAX 553-7532

小地域福祉活動報告

福祉地区の活動範囲はおおむね一町会・自治会の地域とします。地域の中で見守りが必要な人への“見守り活動”や、気軽に集まり交流を深め楽しむ“ふれあい・いきいきサロン”などがあります。

5月1日(金) 福栄福祉地区 (まつば会)

体操の久保田先生をお迎えし、いきいき体操を行いました！イスに座ったままできる無理のない動きに、「体がほぐれるね」「肩が軽くなったよ」といった声も聞こえてきます。

先生のやさしい声かけに合わせて体を動かすうちに、会場には笑顔が広がり、和やかな雰囲気♪参加者同士で声を掛け合いながら、楽しく体を動かすひとときとなりました(*^*)
心も体も元気になれる、いきいきとした時間でした。



5月9日(土) 牛二福祉地区 (はまゆう)

和やかな雰囲気の中で交流の時間を楽しんでいます。この日はじじ抜きと塗り絵に挑戦♪「次はどれにしようかな」「そのカードいいね！」と会話ははずみ、自然と笑顔が広がります。

塗り絵では「この色、きれいでしょ」と見せ合う場面も。ゆったりとした時間を過ごしながら、気軽に集える居心地のよいひとときが広がっていました(≧▽≦)



5月20日(水) 南田園三丁目福祉地区 (田園ホテル会)



公園清掃を和やかな雰囲気で行っています。草取りや落ち葉拾いは、声を掛け合いながらゆったりと(#^#)

「みんなでやると楽しいね」「きれいになると気持ちがいい」といった声も聞こえ、自然と笑顔が広がります。

整えられた公園は、地域にとって安心できる場所。人のつながりも育まれる、大切なひとときとなっています！

新規登録団体紹介

遊々パーク加美平北

代表：伊東 静一

加美平北公園のボランティア活動をしています。草刈り機の利用に慣れている人と近隣のみんで、身近な公園を清掃し楽しく利用する取組みを始めました。

活動場所：加美平北公園

活動日：年間5～6回不定期



広報紙音訳のご案内

社会福祉協議会広報（音訳版）をご利用ください。

社会福祉協議会の広報紙を見えない方のために、ふっさボランティア・市民活動センターの登録団体である「福生いとでんわ」さんのメンバーが音訳したCDをお渡ししています。現在、音訳された広報紙の利用者数が減少してきています。

聞きやすく記事の内容が良く伝わる「声の広報」をぜひご利用ください。



FVACからのお知らせ

ふっさボランティアサポーター費お礼

★手話講習会運営委員会	1,000円
★点字サークル「ほたる」	3,000円
★福生市民謡連盟	5,000円
★寿三花会	1,000円
★南田園二丁目福祉地区（ゆうゆう連）	5,000円
★熟年麻雀ひろば	5,000円
★永田福祉地区サロンながた	2,000円
★手話サークルもみじ	1,000円

ご協力ありがとうございました！

FVACでは、皆様からのサポーター会費や寄付でモノクロ印刷代は無料をご利用いただいています。昨今、世界情勢の関係でインクも値上げしました。皆様のサポーターとしてのご協力をおねがいいたします。

サポーター費 1口 1,000円



子育てサロン情報

ほっとひろば白梅	第4金曜	通常開催
びよびよらんど	第2木曜	通常開催
はとぼっぼ	第2金曜	通常開催 予約制
おもちゃ図書館	第2・4土曜	通常開催
おもちゃの修理屋	第2土曜	通常開催

令和7年9月からおもちゃの修理屋さんの開催日は第4土曜日から第2土曜日となりました。

新職員紹介

令和8年4月1日付で地域推進課
ふっさボランティア・市民活動センター長に着任しました。

よろしくお願いたします。

宮崎 昭夫



令和8・9年度 FVAC運営委員紹介

新たな運営委員が決定しました

ふっさボランティア・市民活動センター（FVAC）では、より市民の目線で、地域に必要とされるセンターを目指し、市内の様々な分野での活動実践者を中心とした『運営委員会』を設置しています。今後も運営委員、団体の皆様とともに市民活動を広げられるようにしていきます。

（五十音順）

No	氏名	備考	No	氏名	備考
1	石川 裕子	ボランティア及び市民活動団体等	2	野村 亮	ボランティア及び市民活動団体等
3	柿崎 ひとみ	ボランティア及び市民活動団体等	4	篠田 直	ボランティア及び市民活動団体等
5	竹島 孝俊	ボランティア及び市民活動団体等	6	森田 聡子	ボランティア及び市民活動団体等
7	川口 貴枝	ボランティア及び市民活動団体等	8	高橋 由美子	ボランティア及び市民活動団体等
9	佐藤 英之	企業等	10	河辺 芽衣子	学識経験者
11	瀬沼 圭子	学識経験者	12	村社 竜一郎	行政関係者
13	梁瀬 博章	その他会長が必要と認めるもの	14	大西 義保	その他会長が必要と認めるもの

お願い

FVACでは、文書のペーパーレス化を推進するとともに、印刷機のインク代や用紙代の高騰・郵便料金の値上げを受け、**情報紙「アクション」を今まで郵送でお知らせしていた団体には、メールで発行をお知らせする形に移行していきます。まだメールアドレスを連絡していない団体は、**

①団体名②お知らせメールを受け取る担当者③メールアドレスを、FVACまでメールでお知らせください。ご協力よろしくお願いいたします。

メール：fvac@fussashakyo.or.jp